

春日市
地域活動
指導員だより

No.105

2016.6月号

いん

地域の未来へつなぐ活動情報紙

発行：春日市教育委員会
社会教育課

TEL 092-575-4121

FAX 092-593-7380

地域で子どもを育てる活動情報をお寄せください(イベント予告可)地域活動指導員が取材に伺います。

春日市子ども会リーダー研修 子ども遊び隊

市内の小学5年生を対象とした春日市子ども会リーダー研修『子ども遊び隊』が今年度もスタートします。これは、様々な研修や体験活動をとおり、次の子ども会リーダーを育成することを目的とした事業です。第1回目は、グループワーク形式で「リーダーとは？」の研修を行い、28年度子ども遊び隊の活動テーマについて話し合います。

また、27年度に取り組んだリーダー研修のまとめとして、3月29日、30日に北山少年自然の家で行われた1泊2日の宿泊研修では、子ども達が一年間の成果を発揮し、一人一人がリーダーとしての自覚を持って課題に取り組むことで実りある宿泊研修となりました。

この宿泊研修に参加してくれた昨年度の子どもの遊び隊の先輩から、後輩たちにむけてメッセージが贈られました。「気配り、目配り、心配りが大切!」、「気づき、考え、行動すること!」といった先輩らしい言葉が印象に残りました。

28年度も様々なリーダー育成のためのプログラムが用意されています。仲間と協力し励まし合いながら目標を達成する喜びや、リーダーとしての責任感や行動力の大切さを、この一年間のリーダー研修を通して感じてほしいと思います。

昨年度の「子ども遊び隊」の様子



「グループワークと発表」

子ども会とは?リーダーとは?をテーマにみんなで考え発表している様子。



「ニュースポーツ体験」

誰でも気軽にできるニュースポーツを体験。



「子ども会新聞作り」

新聞作りのポイントを学び、自分たちでアイデアを出し合い作成。



「みんなで企画したクリスマス会」

みんなで協力しながら作り上げる楽しさや大変さを学びました。



「ジャンボカルタとりと認定式」

ジャンボカルタとりを通して、春日市高齢者学級の方と世代間交流を行いました。



「北山少年自然の家 宿泊研修」

野外炊飯でカレー作りに挑戦しました。

アンビシャス広場紹介



大土居・塚原台アンビシャス広場 (大土居公民館会場)

大土居公民館では、毎週金曜日にアンビシャス広場を開催しています。

子どもたちが地域の方と卓球を楽しんだり、本を読んだり、おりがみをしたり、自由に遊べる子どもたちの居場所となっています。

公民館の外には、公園も隣接しており、外で思いっきり走り回って遊んでいる子どもたちの姿も見られます。

金曜日の子どもの居場所として定着しています。



春日野アンビシャス広場 (春日野小学校会場)

春日野小学校では、昨年の12月から第1、3土曜日に多目的ホールで自由読書と自主学習の活動が行われています。

図書の本数はまだ少ないですが、学校の図書館にはない本も設置されています。地域の読書ボランティアの方が本を読み始めると、身を乗り出すように絵本を覗き込む子どもや一人で黙々と読み進める子どもの姿が見られました。



春日西アンビシャス広場 (下白水北公民館会場)

下白水北公民館では第2・第4土曜日に卓球の活動を行っています。

指導していただいているのはシニアの全国大会に出場されている方で、指導者も子どもたちもいきいきとした表情で活動されています。

卓球の他グラウンドゴルフの活動も行われており、地域の方と子どもたちの交流の場となっています。



子ども会活動の紹介

新会員歓迎会 (白水ヶ丘子ども会)



5/21 (土) に白水ヶ丘公民館で、新会員歓迎会が行われました。

4 ~ 6年生の子ども役員が、自分たちで会の企画や準備、当日の進行も行っています。

この日は、6名の新会員が参加しており、みんなの前で照れながら自己紹介をしている姿がとても微笑ましく印象的でした。

会の中で、日頃お世話になっている地域の見守り隊の方に、子どもたち全員で「いつもありがとうございます!」とあいさつしている姿を見て、地域の方と子どもたちのつながりを感じました。

ドッジボール (白水池子ども会)

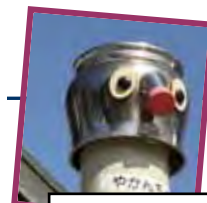
5/21 (土) に天神山小学校の体育館で白水池子ども会の子どもたちが元気にドッジボールを楽しんでいました。

白水池の子ども会では、月1回「土曜あそび隊」という活動が行われており、ドッジボールの他にも乳幼児のサロンと合同でイモの苗植え等もしているそうです。

6年生の参加が多く、下級生のお世話をよくしてくれるそうです。異学年で交流しながら楽しく活動しています。



春日市 白水大池公園 星の館



やかんちゃん

白水大池公園の「星の館」は子どもも大人も楽しめる入場無料の天体観望施設です。

この春、ひとつの小さな惑星が、「Hoshinoyakata(星の館)」と国際的に命名されました。

星の館の巨大な望遠鏡でも残念ながら見る事ができないほど小さな星ですが、世界的に「星の館」の名前を発信しながら宇宙を公転し続けています。

また、「星の館」には「やかんちゃん」というアイドルがいるのを知っていますか? 「やかんちゃん」はもともと普通のやかんとして生まれましたが、ある時から、望遠鏡を設置する柱を保護するために生まれ変わったのです。一度、「やかんちゃん」の仕事ぶりを見に来てください。

星の館は今が旬! 5月から7月は格好の天体観察シーズン。2年2ヶ月ぶりに見られるようになった火星をはじめ、木星や土星も見ごろを迎えます。

天体がより見ごろなのは午後7時くらいですが、昼間でも太陽の黒点が見られるほか、天気が悪い日でも工作や星のお話などで楽しめます。

ぜひ、星の館に遊びに来てください。新たな発見、ドキドキわくわくが待っているかもしれませんよ。



開館日: 毎週 金土日の午後2時~午後9時 (6/1~9/15の期間は午後9時半まで開館)

情報コーナー

子ども応援し隊★養成講座

参加者募集中

この講座は子どもたちとふれあう楽しさを学ぶ講座です。

仕事や子育てが一段落して何か始めたいと思っている方や子どもが好きで何かしら子どもたちをサポートする活動に興味のある方を募集しています。

安全管理やレクリエーション、簡単な工作などについて学びながら、実際に子どもたちとの活動も体験できます。

興味のある方は、春日市教育委員会社会教育課へご連絡ください。

春日市教育委員会社会教育課

電話 (092) 575-4121 FAX (092) 593-7380

e-mail syakai@city.kasuga.fukuoka.jp



きらり春日の人

★ ★ ★ ★ ★
 かが家庭教育学級
 サポーターのみなさん



28年度の家庭教育学級
サポーターのみなさん



サポーター会議の様子

「かが家庭教育学級」は、春日市社会教育課主催で行っている、市内小中学校の保護者を対象とした学びの講座です。

家庭教育はすべての教育の出発点と言われていいます。その出発点を担うママたちのために、家庭での子育てのヒントになる講座や交流会を通しての仲間作りなどを行っています。

この講座に参加して学んだ有志が集まり、率先して講座のお手伝いをしてくださっています。それが、「かが家庭教育学級サポーター」のみなさんです。

サポーターに参加しようと思った理由を一人のママに聞いてみたところ、「日々成長した姿を見せてくれる子どもたちに負けないように、私も何か自分のできることから頑張りたいと思い、サポーターになりました。」と答えてくださいました。

きっと、そんな頑張るママの姿を見て、子どもたちは更に大きく成長していくはずです。

毎年、サポーターの顔ぶれは少しずつ変わっていきませんが、先輩ママとして学級生の目標となる存在です。

子育て奮闘中で、悩みは尽きませんが仲間がいるから頑張ることができると、いつも笑顔でいきいきと活動されている素敵なママたちです。